

平成30年 3月14日

お取引先各位

東京都渋谷区渋谷3-8-12
渋谷第一生命ビルディング5階
株式会社オフィスバンク
代表取締役 森村 泰明

子会社株式譲渡に関するお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、株式会社オフィスバンク（代表取締役 森村泰明 以下「オフィスバンク」という）は、京浜急行電鉄株式会社（東証1部・コード9006 取締役社長 原田一之 以下「京急電鉄」という）に、オフィスバンクの子会社である、株式会社Rバンク（代表取締役 森村泰明 以下「Rバンク」という）のオフィスバンク所有全株式の譲渡を行うことで京急電鉄と合意いたしました。

これに伴い譲渡日にてRバンク代表取締役および取締役を森村は退任し、Rバンクは京急電鉄より役員を迎え入れ、新たに京急グループとして事業活動をしていくことを予定しております。なお、Rバンクは代表以外の現任取締役、従業員含めてメンバー変更は予定しておらず、Rバンクとして、より事業推進をするための株式譲渡となりました。

また、Rバンクは、オフィスバンク子会社ではなくなりますが取引関係を停止するものではなく、相互間での事業協力は引き続き行っていく方針です。下記に譲渡についての明細を記載いたします。

お取引先様には一連の動きで心配おかけすることがあるやもしれませぬが、オフィスバンク・Rバンクともに今後とも一層のご支援、お引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

謹白

記

1. 株式譲渡の理由

オフィスバンクグループでは「世界に誇れる不動産総合カンパニー」を目指すべく、各会社が事業の収益性向上や社会より必要とされる会社となるよう取り組んでまいりました。Rバンク創業時よりオフィスバンクは資本参加しており、事業シナジーを高めるため第三者割当増資により子会社化して拡大のタイミングで、京急電鉄より今回のお話をいただきました。

Rバンク創業メンバーとも協議を重ね、事業シナジー、資本力と信用力の強化、街づくりへの参画、この3つの観点からRバンクがRバンクとしてより実現していきたい未来を考えると、京急グループとして事業展開をしたほうがRバンク単体成長は加速し、オフィスバンクも取引先としてのRバンクが拡大をすることで事業推進が加速、両社の企業価値の向上と考え経営判断をいたしました。

2. 株式譲渡の日程

京急電鉄取締役会決議日	平成30年 3月14日
株式譲渡予定日	平成30年 4月 2日

3. 今後の事業展開について

オフィスバンクグループ体制の構築をより推進してまいります。

以上